

令和5年度美瑛町議会予算審査特別委員会資料

# 事業概要書

## 目 次

款	項	目	事 業 名	ページ
02	01	06	情報ネットワーク構築事業	1
02	01	07	日本で最も美しい村推進事業	2
02	01	07	地域脱炭素推進事業	3
02	01	07	関係人口創出事業	4
02	01	07	丘のまちびえい活性化協会補助金	5
02	01	07	丘のまちカーシェアリング実証事業	6
02	01	09	移住対策事業	7
02	01	09	テレワーク推進事業	8
02	01	11	火山情報センター管理運営事業	9
02	01	12	防災活動事業	10
02	01	14	まちづくり寄附管理事業	11
02	02	02	基幹税務システム改修事業	12
02	03	01	住民基本台帳ネットワークシステム管理事業	13
03	01	03	障がい者グループホーム施設整備補助事業	14
03	01	07	介護予防・日常生活支援総合事業	15
03	01	07	包括的支援事業・任意事業	16
03	02	01	出産・子育て応援交付金事業	17
03	02	04	子育て支援事業	18
04	01	03	予防接種事業	19
04	01	03	健診事業	20
04	02	03	し尿処理事業	21
06	01	02	鳥獣等被害防止対策事業	22
06	02	01	道営事業負担金	23
06	03	01	木材利用・普及啓発推進事業	24
06	03	01	林業担い手確保育成支援事業	25
07	01	02	電子地域通貨運営事業	26
07	01	02	電子地域通貨行政ポイント事業	27・28
07	01	03	観光協会補助金	29
07	01	03	青い池管理運営事業	30
07	01	05	ビルケの森管理事業	31
07	01	06	交流推進事業	32
08	02	02	美園村山線道路改良舗装事業	33

## 目 次

款	項	目	事 業 名	ページ
08	02	02	赤羽下宇莫別線道路改良舗装事業	34
08	02	02	旭美瑛線道路改良舗装事業	35
08	02	02	新星第1線道路改良舗装事業	36
08	02	02	藤野協成線道路改良舗装事業	37
08	02	02	美沢18線道路改良舗装事業	38
08	02	02	新星線道路改良舗装事業	39
08	02	02	新区画平和線水の沢橋架替事業	40
08	02	03	橋梁維持修繕事業	41
08	04	02	憩ヶ森公園改修事業	42
08	05	01	町営住宅管理事業	43
08	05	02	住生活基本計画更新事業	44
10	01	02	教員支援員管理事業	45

<b>令和5年度 事業概要書</b>		所 管 課	総務課	
事業名	情報ネットワーク構築事業	予算書	40頁	
事業費	990千円			
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳			
	名 称	金 額		
	特 定 財 源 合 計			
	一 般 財 源			990
事業概要	<p>防災および観光客への情報取得手段の提供を目的とした、公衆無線LAN (Wi-Fi) の整備を行う。また、本事業で整備するWi-Fiは認証機器を利用することによるセキュリティ向上やログの取得などに対応するため、過去に整備を行ったWi-Fiからの移行を進めることも目的とする。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 福祉センターにおいて、Wi-Fiを整備することで来場者や貸館利用者に、通信環境を提供することができる。</p> <p>○内容・計画 美瑛町福祉センターへLANケーブル敷設工事を行い、PoEスイッチを介してWi-Fi6対応アクセスポイント2台を接続・設置し、美瑛町FREE Wi-Fiを整備する。</p> <p>○実績 平成29年度 美瑛駅前、美瑛町役場、四季の情報館 平成30年度 美瑛町町民センター、美馬牛小学校、美瑛消防署 令和3年度 美瑛町スポーツセンター、美瑛町図書館、 地域人材育成研修交流センター、美瑛町保健センター 令和4年度 丘のまち郷土学館「美宙」</p> <p>○費用内訳 委託料 990千円</p>			

令和5年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課
事業名	日本で最も美しい村推進事業	予算書	42頁
事業費	2,427千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称	金額	
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金	2,000	
	特定財源合計	2,000	
	一般財源	427	
事業概要	<p>「日本で最も美しい村」美瑛町の地域資源やまちの魅力を全国に発信し、交流人口増加による地域の活性化を図るとともに、美しい村づくり活動を通じて、住民とともに誇りと愛着を持てる自立したまちづくりを推進する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的 「日本で最も美しい村」連合の活動理念に基づき、本町の地域資源である景観、環境及び文化の保全並びにその活用を図るため、町民とともに日本で最も美しい村活動を推進することを目的とする。</p> <p>○費用の内訳</p> <p>1 旅費（「日本で最も美しい村」連合会議等）607千円  (1) 総会：北海道標津町 78,600円  (2) 世界で最も美しい村連合会総会：京都府伊根町 156,760円  (3) 担当者会議：東京都内 192,840円  (4) 北海道連携会議等：札幌市他 178,580円</p> <p>2 需用費（日美村新聞）144千円</p> <p>3 負担金補助及び交付金 1,676千円  (1) 美瑛町日本で最も美しい村づくり協議会活動補助 700千円  (2) 「日本で最も美しい村」連合会費 776千円  (3) 北海道連携会議負担金 200千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課
事業名	地域脱炭素推進事業	予算書	42頁
事業費	10,205千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金		7,400
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金		2,500
	特定財源合計		9,900
	一般財源	305	
事業概要	<p>脱炭素社会の実現に向けてカーボンニュートラルに関する取組が国や道から示される中、本町が保有する資源をいかした新エネルギーの導入に関する検討を進めるとともに、町内の環境保全に対する意識醸成を図るための各種取組を実施する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果  2050年のカーボンニュートラルの実現とともに、2030年度の温室効果ガス排出量の削減目標の実現に向けて、地域における再生可能エネルギーの導入を進めるための様々な戦略的支援が示されている。  本町における脱炭素化社会構築を見据え、町域における現状及び将来の温室効果ガス排出量の推計、再生可能エネルギー等のポテンシャルの整理及び導入可能性等の調査・分析を行い、脱炭素の推進に寄与する再生可能エネルギーの導入目標等を策定する。</p> <p>○費用内訳  1 報償費（謝礼） 200千円  2 費用弁償 50千円  3 業務委託 9,955千円  美瑛町再生可能エネルギー導入目標作成支援業務</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課																																													
事業名	関係人口創出事業		予算書	44頁																																												
事業費	17,775千円																																															
財源内訳	特定財源の内訳																																															
	名 称			金 額																																												
	地方創生推進交付金			8,092																																												
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金			9,500																																												
	特定財源合計			17,592																																												
	一般財源			183																																												
事業概要	町外の人々が町と関わりを持ち、まちづくりの担い手の一人となる「関係人口」の創出・拡大に向け、コ・ワーケーションビレッジ事業を中心とした各種取組を展開する。																																															
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 人口減少が進むことで直面する地域づくりの担い手不足に対応するため、町民と町外の人々が交流し関係を深めることができる「場」をつくり、町外の人との継続的なつながりに発展させることを目的として、関係人口の創出・拡大を図る。</p> <p>○内容・計画</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 一年目：実証実験の年として、様々な職種の関係者が集い美瑛の魅力をコンテンツ化させ、次年度以降の課題の洗い出しや事業構築の検討を行う。</li> <li>2 二年目：1の参加者が家族・友人を連れ来町し、通年で美瑛との関わりを持ちながら、一年目のコンテンツへの対応を図る。</li> <li>3 三年目：コアな関係人口が定着し、サテライトオフィス等でのテレワークやワーケーションによる滞在が増え、町民との交流も深めながら地域活性化を図る。</li> </ol> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">1 旅費</td> <td style="width: 45%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">493 千円</td> <td style="width: 35%;"></td> </tr> <tr> <td>    (1) 企業訪問</td> <td></td> <td style="text-align: right;">129 千円</td> <td>(東京 2 回)</td> </tr> <tr> <td>    (2) 各種イベント</td> <td></td> <td style="text-align: right;">364 千円</td> <td>(東京 2 回)</td> </tr> <tr> <td>2 需用費(消耗品費)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">336 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 役務費(広告料)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">62 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    (1) メールマガジン配信料</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 委託料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,500 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    (1) コ・ワーケーションビレッジ推進業務</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,000 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    (2) イベントプロデュース</td> <td></td> <td style="text-align: right;">500 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 負担金補助及び交付金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">13,384 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    (1) 活性化協会補助金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				1 旅費		493 千円		(1) 企業訪問		129 千円	(東京 2 回)	(2) 各種イベント		364 千円	(東京 2 回)	2 需用費(消耗品費)		336 千円		3 役務費(広告料)		62 千円		(1) メールマガジン配信料				4 委託料		3,500 千円		(1) コ・ワーケーションビレッジ推進業務		3,000 千円		(2) イベントプロデュース		500 千円		5 負担金補助及び交付金		13,384 千円		(1) 活性化協会補助金			
	1 旅費		493 千円																																													
(1) 企業訪問		129 千円	(東京 2 回)																																													
(2) 各種イベント		364 千円	(東京 2 回)																																													
2 需用費(消耗品費)		336 千円																																														
3 役務費(広告料)		62 千円																																														
(1) メールマガジン配信料																																																
4 委託料		3,500 千円																																														
(1) コ・ワーケーションビレッジ推進業務		3,000 千円																																														
(2) イベントプロデュース		500 千円																																														
5 負担金補助及び交付金		13,384 千円																																														
(1) 活性化協会補助金																																																

<b>令和5年度 事業概要書</b>		所 管 課	まちづくり推進課
事業名	丘のまちびえい活性化協会補助金	予算書	44頁
事業費	14,814千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	特 定 財 源 合 計		
	一 般 財 源		14,814
事業概要	<p>丘のまちびえい活性化協会が行う産業振興や地域活性化などの各種事業に要する補助を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果  行政、各産業が連携し、民間ノウハウを活用し、地域資源を生かしたブランディングやモデルショップ事業により、まちの活性化を図る。  町民が豊かに暮らし活力あふれ、発展し続ける町を目指すため、美瑛町の農林業、商工業、観光業が相互に連携し、まちづくりの主体として総合的、一体的な町づくりに向けた各種事業の推進により、美瑛町のまちづくりの振興が図られる。</p> <p>○内容  運営費補助 12,794千円  地域活性化事業 2,020千円</p> <p>○費用内訳  事業費補助金 14,814千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課													
事業名	丘のまちカーシェアリング実証事業		予算書	44頁												
事業費	5,626千円															
財源内訳	特定財源の内訳															
	名 称			金 額												
	地方創生推進交付金			2,600												
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金			3,000												
	特定財源合計			5,600												
	一般財源			26												
事業概要	<p>移住定住の推進や企業・大学等との連携など、関係人口の創出・拡大につながる取組の更なる拡充を図るため、テレワークやワーケーションなど様々な形で町内生活を短期体験する人の新たな交通手段としてカーシェアリングの実証実験を行う。</p>															
事業内容・効果等	<p>○目的・効果  人口減少課題の克服における施策として、関係人口の創出・拡大につながる取組を展開する中で、二地域居住体験者やテレワーカーなど様々な目的や手段で町内生活を短期体験する人々から、町内での移動手段の提供に関するニーズがあることから、一般財団法人丘のまちびえい活性化協会が主体となり、カーシェアリング事業の導入に向けた実証実験を行う。</p> <p>本町と関わりを持とうとする町外の人々のニーズに応えるとともに、まちづくりにおける新たな担い手の一人となる関係人口の創出・拡大の呼び水となる。</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">負担金補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">5,626千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">(1) 需用費</td> <td style="text-align: right;">290千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 60px;">① 消耗品費</td> <td style="text-align: right;">80千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 60px;">② 燃料代</td> <td style="text-align: right;">210千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">(2) 役務費(広告料)</td> <td style="text-align: right;">136千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">(3) 管理業務委託</td> <td style="text-align: right;">5,200千円</td> </tr> </table>				負担金補助及び交付金	5,626千円	(1) 需用費	290千円	① 消耗品費	80千円	② 燃料代	210千円	(2) 役務費(広告料)	136千円	(3) 管理業務委託	5,200千円
負担金補助及び交付金	5,626千円															
(1) 需用費	290千円															
① 消耗品費	80千円															
② 燃料代	210千円															
(2) 役務費(広告料)	136千円															
(3) 管理業務委託	5,200千円															

令和5年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課	
事業名	移住対策事業		予算書	52頁
事業費	14,212千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		地方創生推進交付金	1,043	
		定住促進住宅使用料	2,478	
		特定財源合計	3,521	
	一般財源	10,691		
事業概要	<p>移住・定住希望者からの相談に対する細やかな対応をする移住定住コーディネーターに要する人件費、また東京や大阪にて開催される移住相談会への出展等、当町への移住を検討されている方々への支援を実施。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果  (目的) 当町への移住を希望・検討される方々からの相談に対する、ワンストップ窓口として、移住時の支援や移住後の各施策に関する情報提供等、さらに移住後のフォローを行うことで、当町の人口維持・増加を目指す。また体験住宅利用者との交流により、関係人口化を期待するもの。  (効果) 移住者による人口の維持・増加が育む地域の活性化、また、当町の課題と捉えた事案に対する解決策への事業展開、さらに地域に根差した新規事業の立ち上げ等により地域経済の発展が見込まれる。</p> <p>○実績（移住定住推進室が関わった移住）  令和3年度 相談実績 278件（新規及び継続含む）  移住者実績 58人（30世帯）  ※令和4年12月時点 相談件数 250件 移住者実績 71人（41世帯）</p> <p>○費用内訳  (1) 報酬等 移住定住コーディネーターに係る費用 10,499千円  (2) 旅費 道外における移住フェアへの参加等（5回） 1,026千円  (3) 需用費 ノベルティ及びパンフレット印刷費等 680千円  (4) 役務費 モバイル端末利用に係る通信費等 731千円  (5) 備品購入費 移住業務用モバイル端末購入費 30千円  (6) 負担金補助及び交付金 各団体及びフェア負担金 1,246千円</p>			

<b>令和5年度 事業概要書</b>		所管課	まちづくり推進課
事業名	テレワーク推進事業	予算書	54頁
事業費	2,485千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称	金 額	
	二地域居住体験住宅利用者負担金	180	
	特定財源合計	180	
	一般財源	2,305	
事業概要	<p>コロナ禍において働き場所を問わない新しい仕事の形が出来、町内でのテレワーク実践及び生活環境を月単位にて体験住宅を利用してもらい、滞在中に感じた町の課題と解決策のヒアリング。またSNSで当町を拡散してもらいながら、まちの発信と関係人口化を図る。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果  (目的) 町外の企業・個人事業主を対象とした、町内でのテレワーク及び生活体験を体験住宅の利用により経験してもらい、当町においてもリモートワークが可能であること、また旭川空港を軸とした利便性の高さを把握してもらうこと等により、関係人口化しいては企業のサテライトオフィス進出等を狙う。  (効果) 当該事業を経たうえで、当町及び町民との関係が深まり関係人口化に寄与できている。ふるさと納税や滞在時に繋がった方々との交流が継続され、また当町での二地域居住のため不動産購入を検討される利用者も発生するといった、経済への波及も見込まれている。</p> <p>○実績  4年度利用延団体 19団体（幸町1住宅10団体・幸町2住宅9団体）  ※企業3団体 企業社員9団体 個人事業主5団体 その他2団体</p> <p>○費用内訳  (1) 需用費 事業推進に係る消耗品や光熱水費 905千円  (2) 役務費 ネット通信費や洗濯費等 819千円  (3) 委託費 住宅管理費 264千円  (5) 使用料及び賃借料 NHK受信料 22千円  (6) 備品購入費 115千円  (7) 助成金 テレワーク推進に係る助成 360千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	総務課																		
事業名	火山情報センター管理運営事業		予算書 54頁																		
事業費	12,821千円																				
財源内訳	特定財源の内訳																				
	名 称		金 額																		
	十勝岳火山砂防情報センター管理業務委託金		9,718																		
	特定財源合計		9,718																		
	一般財源		3,103																		
事業概要	平成4年10月から開館しており、常時十勝岳の火山活動を監視し、噴火の際は現地本部として最前線での活動監視の拠点となることや白金地区の避難場所としての機能も備えている施設の管理。																				
事業内容・効果等	<p>○目的・内容 火山に対する住民の理解や火山活動の情報収集を図ることを目的に本施設の維持管理を行う。令和5年度においては、館内にWi-Fiを整備し、関係機関とのオンライン会議を活用した情報共有等ができるよう現地本部の防災機能を拡充する。</p> <p>○実績・経過 入館者数実績 R1 13,879人 R2 7,351人 R3 5,892人</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>報酬、手当等（会計年度任用4人分）</td> <td>4,116千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>需用費（燃料費、電気料他）</td> <td>4,950千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>役務費（電話料、手数料他）</td> <td>370千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>委託料（ヘリポート管理他）</td> <td>1,639千円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>工事請負費（Wi-Fi整備工事）</td> <td>1,716千円</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>その他（テレビ受信料等）</td> <td>30千円</td> </tr> </table> <p>○その他参考事項（経費負担） 維持費等経費については、国土交通省（旭川開発建設部）が75.8%を負担</p>			1	報酬、手当等（会計年度任用4人分）	4,116千円	2	需用費（燃料費、電気料他）	4,950千円	3	役務費（電話料、手数料他）	370千円	3	委託料（ヘリポート管理他）	1,639千円	4	工事請負費（Wi-Fi整備工事）	1,716千円	5	その他（テレビ受信料等）	30千円
1	報酬、手当等（会計年度任用4人分）	4,116千円																			
2	需用費（燃料費、電気料他）	4,950千円																			
3	役務費（電話料、手数料他）	370千円																			
3	委託料（ヘリポート管理他）	1,639千円																			
4	工事請負費（Wi-Fi整備工事）	1,716千円																			
5	その他（テレビ受信料等）	30千円																			

令和5年度 事業概要書		所管課	総務課
事業名	防災活動事業		予算書 56頁
事業費	8,693千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	地域づくり総合交付金		900
	特定財源合計		900
	一般財源		7,793
事業概要	<p>災害に強いまちづくりに向けて、各地域で出前講座を開催するなど、防災意識の高揚に向けた取り組みを行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・内容  災害に強いまちづくりに向けて、防災訓練、防災教室、防災物品購入を行い、災害に対する事前準備や町民との情報共有を図り、安全で災害に強いまちづくりの構築を目指す。  令和5年度より、地域の防災・危機管理能力の向上を目的として、防災対応に必要な知識や経験等を有する退職自衛官を地域防災マネージャーとして配置する。</p> <p>○事業計画  9月 防災教室  十勝岳噴火総合防災訓練（非積雪期）  2月 十勝岳噴火総合防災訓練（積雪期）  随時 地域での防災研修会</p> <p>○実績・経過  防災教室等の実施実績  R1：2回 R2：3回 R3：7回</p> <p>○費用内訳  1 報酬、手当等（地域防災マネージャー） 5,137千円  2 需用費（災害時用物品、燃料費） 2,189千円  3 役務費（電話料、ドローン保険料） 748千円  4 委託料（ドローン操作訓練委託料等） 480千円  5 負担金（防災士研修講座受講料等） 139千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課																																										
事業名	まちづくり寄附管理事業		予算書 60頁																																										
事業費	45,561千円																																												
財源内訳	特定財源の内訳																																												
	名 称		金 額																																										
	特定財源合計																																												
	一般財源		45,561																																										
事業概要	<p>総務省の方針に基づき、まちづくり寄附（ふるさと納税）の適正な運営を図る。</p> <p>ふるさと納税事業の実施に当たっては、本町の魅力の発信を充実させるとともに、興味を惹く返礼品の開拓・PRなどに力を注ぎ、寄附者の更なる増加を図り、関係人口の創出につなげていく。</p>																																												
事業内容・効果等	<p>○費用の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>1 報償費</td> <td>返礼品購入代</td> <td>10,990千円</td> </tr> <tr> <td>2 需用費</td> <td>PRパンフレット、振込用納付書</td> <td>253千円</td> </tr> <tr> <td>3 役務費</td> <td></td> <td>13,124千円</td> </tr> <tr> <td>    (1) 宅配料</td> <td>返礼品宅配料</td> <td>3,097千円</td> </tr> <tr> <td>    (2) 広告料</td> <td>ポータルサイト特別枠掲載費用</td> <td>5,112千円</td> </tr> <tr> <td>    (3) 手数料</td> <td>ポータルサイト利用料</td> <td>3,304千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>決済手数料</td> <td>679千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ふるさと納税管理システム利用料</td> <td>924千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>納付書払い手数料</td> <td>8千円</td> </tr> <tr> <td>4 委託料</td> <td></td> <td>20,970千円</td> </tr> <tr> <td>    (1) ふるさと納税事務業務委託</td> <td></td> <td>11,927千円</td> </tr> <tr> <td>    (2) ふるさと納税ワンストップ業務委託</td> <td></td> <td>9,043千円</td> </tr> <tr> <td>5 負担金補助及び交付金</td> <td></td> <td>224千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>連携中枢都市圏イベント補助金</td> <td></td> </tr> </table>			1 報償費	返礼品購入代	10,990千円	2 需用費	PRパンフレット、振込用納付書	253千円	3 役務費		13,124千円	(1) 宅配料	返礼品宅配料	3,097千円	(2) 広告料	ポータルサイト特別枠掲載費用	5,112千円	(3) 手数料	ポータルサイト利用料	3,304千円		決済手数料	679千円		ふるさと納税管理システム利用料	924千円		納付書払い手数料	8千円	4 委託料		20,970千円	(1) ふるさと納税事務業務委託		11,927千円	(2) ふるさと納税ワンストップ業務委託		9,043千円	5 負担金補助及び交付金		224千円		連携中枢都市圏イベント補助金	
1 報償費	返礼品購入代	10,990千円																																											
2 需用費	PRパンフレット、振込用納付書	253千円																																											
3 役務費		13,124千円																																											
(1) 宅配料	返礼品宅配料	3,097千円																																											
(2) 広告料	ポータルサイト特別枠掲載費用	5,112千円																																											
(3) 手数料	ポータルサイト利用料	3,304千円																																											
	決済手数料	679千円																																											
	ふるさと納税管理システム利用料	924千円																																											
	納付書払い手数料	8千円																																											
4 委託料		20,970千円																																											
(1) ふるさと納税事務業務委託		11,927千円																																											
(2) ふるさと納税ワンストップ業務委託		9,043千円																																											
5 負担金補助及び交付金		224千円																																											
	連携中枢都市圏イベント補助金																																												

<b>令和5年度 事業概要書</b>		所 管 課	税務課
事業名	基幹税務システム改修事業	予算書	62頁
事業費	4,532千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称	金 額	
	個人道民税徴収取扱交付金	4,532	
	特 定 財 源 合 計	4,532	
	一 般 財 源		
事業概要	税制改正等に対応するため、基幹税務システムの改修を行う。		
事業内容・効果等	<p>○内容及び費用内訳</p> <p>1 特別徴収税額通知（納税義務者用）の電子化 1,331千円 令和6年度から個人住民税の特別徴収税額通知（納税義務者用）の電子的送付が可能となるため、令和5年度中に基幹税務システムの改修を要する。</p> <p>2 森林環境税の賦課徴収開始に伴う改修 2,585千円 令和6年度から国内に住所のある個人に対して課税される「森林環境税」の賦課徴収に対応するため、令和5年度中に基幹税務システムの改修を要する。</p> <p>3 地方税電子申告サービスに係るシステム改修 616千円 令和5年10月から電子申告の税目が拡大され、入湯税及びたばこ税の電子申告が可能となる。 また、令和6年度から個人住民税の特別徴収税額通知（納税義務者用）の電子的送付が可能となる。 以上、二つの電子化に対応するため、地方税電子申告サービスに係るシステムの改修を要する。</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	住民生活課
事業名	住民基本台帳ネットワークシステム管理事業	予算書	64頁
事業費	4,303千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	社会保障・税番号制度システム整備費補助金		2,752
	特定財源合計		2,752
	一般財源		1,551
事業概要	住民基本台帳法で定める住民基本台帳ネットワーク（以下、「住基ネット」という）に係る経費及び行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（以下、「マイナンバー法」という）による個人番号カードの交付等に係る経費		
事業内容・効果等	<p>○目的・内容            関連法に係る行政事務を執行するための経費を計上</p> <p>○実績・経過            平成11年 8月 住民基本台帳法の一部を改正する法律（公布）            平成14年 8月 住民基本台帳ネットワークの第1次稼働            平成15年 8月 住民基本台帳ネットワークの第2次稼働            平成25年 5月 マイナンバー法の可決（公布）            平成27年10月 個人番号の通知書発送（順次）            平成28年 1月 個人番号カードの交付開始</p> <p>○費用内訳            ・会計年度任用職員（1名分）報酬、職員手当、共済費 2,280千円            ・担当者会議参加旅費 12千円            ・住基ネットシステム保守（長期継続契約～R6） 604千円            ・個人番号カード裏書システム保守（長期継続契約～R9） 93千円            ・住基ネットシステム賃借（長期継続契約～R6） 527千円            ・個人番号カード裏書システム賃借（長期継続契約～R9） 172千円            ・窓口用端末1台追加（使用料及び賃借料） 428千円            ・個人番号カード本人認証用機器購入（備品購入費） 187千円</p> <p>○その他参考事項            会計年度任用職員の人件費及び追加する窓口端末の全額、本人認証用機器の一部については、社会保障・税番号制度システム整備費補助金の交付対象（10/10）</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	保健福祉課
事業名	障がい者グループホーム施設整備補助事業		予算書 78頁
事業費	46,250千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	過疎対策事業債		43,900
	特定財源合計		43,900
	一般財源		2,350
事業概要	<p>(社福) 新生会では、美瑛町のニーズや施設入所者からの地域生活への移行、地域生活拠点整備を勘案し、障がい者グループホームの施設整備を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○効果 障がいのある人が社会の中で普通の生活ができるよう環境を整備し町民の理解を深め、障がいのある人の自立と参加が促進され、共生社会の実現が期待できる。</p> <p>○費用内訳 ・負担金補助及び交付金 46,250千円</p> <p>○その他参考事項 ・総事業費 185,000千円 ・国庫補助 31,850千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	保健福祉課	
事業名	介護予防・日常生活支援総合事業		予算書	80頁
事業費	18,407千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名称			金額
	地域支援事業利用料			340
	地域支援事業（介護予防事業）交付金			18,067
	特定財源合計			18,407
	一般財源			
事業概要	介護予防又は悪化防止を図り地域での自立した日常生活を支援する。			
事業内容・効果等	<p>○事業内容</p> <p>介護保険法の改正により地域支援事業の内容が見直され、平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業を実施。</p> <p>1 介護予防・生活支援サービス事業</p> <p>訪問型サービス（訪問介護相当サービス）、通所型サービス（通所介護相当サービス、通所型サービスA・C（委託））、その他の生活支援サービス（生活支援サービス事業）（委託）</p> <p>2 一般介護予防事業</p> <p>介護予防把握事業、介護予防普及啓発事業（委託）、地域介護予防活動支援事業（サロン活動等）（委託）、地域リハビリテーション活動支援事業（委託）</p> <p>○費用の内訳</p> <p>報酬4,672千円、職員手当等935千円、報償費432千円、旅費55千円、需用費41千円、役務費69千円、委託料11,903千円、負担金補助及び交付金300千円</p> <p>○過去の実績</p> <p>1 介護予防・生活支援サービス事業利用者数</p> <p>（1）通所型サービスA R1延333人、R2延495人、R3延590人</p> <p>（2）通所型サービスC R1延2人、R2延2人、R3延6人</p> <p>（3）生活支援サービス R1延99人、R2延100人、R3延88人</p> <p>2 介護予防把握事業利用者数 R1延233人、R2延260人、R3延273人</p>			

令和5年度 事業概要書		所管課	保健福祉課	
事業名	包括的支援事業・任意事業		予算書	80頁
事業費	12,182千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名称			金額
	地域支援事業利用料			1,500
	地域支援事業（包括的支援事業及び任意事業）交付金			10,682
	特定財源合計			12,182
一般財源				
事業概要	個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的な支援を行い、介護の重度化予防を図る。			
事業内容・効果等	<p>○事業内容および費用</p> <p>1 包括的支援事業</p> <p>（1）地域包括支援センター運営事業</p> <p>①第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント業務）</p> <p>②総合相談・支援事業</p> <p>③権利擁護事業</p> <p>④包括的・継続的ケアマネジメント支援事業</p> <p>（2）生活支援体制整備事業（委託）</p> <p>多様な日常生活上の支援体制の構築及び高齢者の社会参加促進</p> <p>2 任意事業</p> <p>（1）寝たきり者等介護用品購入助成 助成額上限 6,000円/月</p> <p>R1 利用者 74人 延利用数 516件 2,974千円</p> <p>R2 利用者 61人 延利用数 491件 2,854千円</p> <p>R3 利用者 55人 延利用数 454件 2,637千円</p> <p>（2）福祉用具・住宅改修支援事業</p> <p>R1 利用者 3人 R2 利用者 2人 R3 利用者 9人</p> <p>（3）配食サービス事業（委託）利用料 500円/1食</p> <p>R1 実利用者 28人 延利用数 187人（2,340食） 4,966千円</p> <p>R2 実利用者 27人 延利用数 172人（2,449食） 5,250千円</p> <p>R3 実利用者 21人 延利用数 153人（2,892食） 5,782千円</p> <p>○費用の内訳</p> <p>報償費 110千円、旅費 117千円、需用費 179千円、役務費 80千円、委託料 8,647千円、負担金補助及び交付金 169千円、扶助費 2,880千円</p>			

令和5年度 事業概要書		所管課	保健福祉課	
事業名	出産・子育て応援交付金事業		予算書	84頁
事業費	6,719千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		出産・子育て応援交付金	4,479	
		出産・子育て応援交付金	1,119	
		特定財源合計	5,598	
	一般財源	1,121		
事業概要	<p>妊娠期から出産・子育て期まで一貫したサポートを行うことで、より安心して出産・子育てが行えるよう伴走型相談支援と経済的支援を一体的に行う。</p>			
事業内容・効果等	<p>○事業内容</p> <p>1 出産応援給付金の支給 妊娠届出等の面談時に、妊婦へ給付金を案内し、5万円を給付。</p> <p>2 子育て応援給付金の支給 新生児訪問等の面談時に、養育者へ給付金を案内し、子ども一人当たり5万円を給付。</p> <p>○事業効果・目的 妊婦や養育者に寄り添い、身近で相談に応じることで、孤独感や不安感を解消しながら、安心して出産、子育てができる環境をつくる。</p> <p>○費用内訳 報酬 295千円 職員手当等 200千円 共済費 24千円 需用費 200千円 負担金補助及び交付金 6,000千円</p> <p>○過去の実績（令和4年度見込）</p> <p>1 出産応援給付金 54件見込 2 子育て応援給付金 36件見込</p> <p>○その他参考事項 伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業実施要綱、美瑛町伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付事業実施要綱</p>			

令和5年度 事業概要書		所管課	保健福祉課
事業名	子育て支援事業	予算書	86頁
事業費	5,243千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	子ども・子育て交付金		1,080
	子ども・子育て交付金		1,080
	特定財源合計		2,160
	一般財源		3,083
事業概要	<p>地域の子育て支援機能充実を図り、子育ての不安感や孤立感を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援する。身近な子育て相談支援場所を充実させ、適切な親子関係を構築することを目的としたペアレントトレーニング等を通じて、虐待予防としての家庭支援を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○事業内容</p> <p>1 地域子育て支援拠点事業</p> <p>(1) 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進</p> <p>(2) 子育て等に関する相談・援助の実施</p> <p>(3) 地域の子育て関連情報提供</p> <p>(4) 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施</p> <p>2 子育て・子育て応援事業</p> <p>(1) ペアレントプログラム 親が子どもの行動を理解するための保護者支援プログラム</p> <p>(2) ペアレントトレーニング 子どもの行動を理解し、親がほめ方や指示の出し方などを学ぶための支援</p> <p>(3) PCIT(親子相互交流療法：北海道大学研究協力) ライブコーチングにより、親子交流を深め、その質を高める心理療法</p> <p>(4) 4歳児(年中児)育ちの応援 巡回訪問事業 早期からの発達支援の拡充を図り、各園の教諭、保育士と子どもの成長、発達の情報共有し、保護者との連携を図る</p> <p>○効果</p> <p>早期からの相談機能の充実により育児不安軽減を図り、子どもの年齢による切れ目と支援機関等の切れ目を生じさせない配慮をすることにより伴走的視点での構築が可能となる</p> <p>○費用の内訳</p> <p>報償費 200 千円、旅費 42 千円、需用費 267 千円、委託料 4,721 千円、負担金補助及び交付金 13 千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	保健福祉課		
事業名	予防接種事業		予算書	92頁	
事業費	25,480千円				
財源内訳	特定財源の内訳				
	名称			金額	
	大雪地区広域連合保健事業負担金			2,000	
	特定財源合計			2,000	
一般財源			23,480		
事業概要	<p>伝染のおそれがある疾病の発生および蔓延を予防し、町民の健康保持に寄与する。予防接種法に基づく定期接種の実施により、重篤な疾患の予防及び蔓延防止（社会防衛）を目指すとともに、個々の発病及び重症化予防（個人予防）につながる任意接種への一部費用助成を実施する。</p>				
事業内容・効果等	○内容				
	1 予防接種法に基づく定期接種の実施（対象者・過去の実績）				
		区分	対象年齢	R3	R4.12
	A類	①ヒブ	2か月～5歳未満	166	112
		②小児肺炎球菌	2か月～5歳未満	164	110
		③B型肝炎	2か月～1歳未満	130	88
		④ロタウイルス (R2年10月～)	生後6週～24週又は32週 まで	118	73
		⑤四種混合	3か月～7歳半未満	166	117
		⑥BCG	3か月～1歳未満	38	28
		⑦麻しん風しん混合	1期 1歳～2歳未満	37	32
			2期 就学前1年	58	39
		⑧水痘	1歳～3歳未満	74	55
		⑨日本脳炎	1期 6か月～7歳半未満	85	68
			2期 9歳～13歳未満	9	43
特例・経過措置	237		137		
⑩二種混合	小学6年生	80	72		
⑪子宮頸がん予防	小学6年生～高校1年生	7	67		
B類	⑫インフルエンザ	65歳以上	1,589	1,772	
	⑬高齢者肺炎球菌	65歳以上5歳刻み年齢	81	59	
2 接種委託機関					
(1) 旭川市医師会（旭川市内医療機関）					
(2) 富良野市医師会（市内一部医療機関）					
(3) 美瑛町立病院、美瑛循環器・内科クリニック					

令和5年度 事業概要書		所管課	保健福祉課
事業名	健診事業	予算書	92頁
事業費	11,378千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	保健事業費補助金		100
	大雪地区広域連合保健事業負担金		5,500
	特定財源合計		5,600
	一般財源	5,778	
事業概要	<p>各種がん検診、肝炎ウイルス検診、町民特定健診（20～30代、生活保護受給者）により、健康寿命の延伸と早期死亡の可能性の低減を図る。がんの早期発見・早期治療により、障害や死亡に至るリスクを可能な限り排除し、生活の質（QOL）の維持増進を図る。</p>		
事業内容・効果等	<p>○内容と対象者</p> <p>1 検診内容 自己負担額（74歳以下／75歳以上）</p> <p>（1）各種がん検診</p> <p>①胃がん（バリウム検査） 30歳以上（1,400円/500円）</p> <p>②肺がん（レントゲン検査） 30歳以上（400円/100円）</p> <p>③大腸がん（便潜血反応検査） 30歳以上（500円/200円）</p> <p>④乳がん検診（マンモグラフィ検査）50歳未満（1,800円/600円）</p> <p>※R5年度より50歳以上を一方向検査に変更（1,600円/500円）</p> <p>⑤子宮がん検診（細胞診検査） 20歳以上（1,700円/600円）</p> <p>⑥前立腺がん検診（PSA抗原検査）50歳以上（500円/200円）</p> <p>（2）肝炎ウイルス検診 40歳以上（無料）</p> <p>（3）町民特定健診・血管病予防健診 20～39歳（1,000円）</p> <p>（40歳以上は各医療保険者が実施）</p> <p>※生活保護世帯は上記（1）～（3）いずれも無料（全額助成）</p> <p>2 委託機関</p> <p>旭川がん検診センター、旭川厚生病院、道北勤労者医療協会、美瑛町立病院、美瑛循環器・内科クリニック</p> <p>3 健診日程</p> <p>（1）集団健診 年19日</p> <p>（再掲 乳がん検診：年5日間 子宮がん検診：年4日間）</p> <p>R2年度より旭川厚生病院の巡回健診 75歳以上受け入れ開始</p> <p>（2）個別健診 通年</p> <p>○補助基準</p> <p>保健事業費補助金、大雪地区広域連合保健事業負担金（国保加入者におけるがん検診費用）</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	住民生活課	
事業名	し尿処理事業		予算書	98頁
事業費	107,250千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	し尿汲取手数料			22,980
	特定財源合計			22,980
	一般財源			84,270
事業概要	し尿処理について、連携中枢都市圏形成に係る連携協約において旭川市に業務を委託することとしており、旭川市環境センターへのし尿の搬入を行う。			
事業内容・効果等	<p>○目的・内容 し尿及び浄化槽汚泥を収集し、処理を委託している旭川市へ運搬する。また、し尿汲取手数料徴収に係る業務委託を行う。</p> <p>○実績・経過 し尿処理委託について、浄化センターの施設休止に伴い令和4年度より実施している。</p> <p>○費用内訳            需用費（伝票印刷） 73千円            委託料（収集運搬、処理、徴収） 107,177千円</p> <p>○その他参考事項            ・連携中枢都市圏形成に係る連携協約（令和4年1月12日）            ・し尿処理委託単価改定（燃料費高騰等に伴う改定）            令和4年度 6.00円/ℓ→令和5年度 7.19円/ℓ</p>			

<b>令和5年度 事業概要書</b>		所管課	農林課
事業名	鳥獣等被害防止対策事業	予算書	106頁
事業費	5,339千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称	金 額	
	地域づくり総合交付金	370	
	特 定 財 源 合 計	370	
	一 般 財 源	4,969	
事業概要	<p>エゾシカ・ヒグマ等による農業被害の低減を目的として、猟友会によるエゾシカ捕獲に係る経費や、ヒグマが出没した際のパトロールや問題個体の駆除に係る経費など、野生鳥獣による農作物被害の低減に必要な経費の一部を助成する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 野生鳥獣による農業被害の低減を目的として、猟友会旭川支部美瑛部会が行うエゾシカの捕獲、ヒグマが出没した際に行われるパトロールや問題個体の駆除に必要な活動費などの一部を助成する。</p> <p>○内容・計画 1 エゾシカ駆除について、猟友会への継続的な捕獲活動に必要な費用助成や有害駆除を目的とした銃所持及び狩猟免許費用の助成を行う。 2 ヒグマの出没・目撃情報の増加に伴う、パトロール及び問題個体の排除に要する出動費、捕獲処分費等の費用助成を行う。 3 ヒグマ対策にあたり、正しい知識と技術を習得するための担い手育成研修費用の助成を行う。</p> <p>○費用の内訳 1 需用費（消耗品費） 57千円 2 鳥獣被害防止対策事業補助金 1,295千円 3 エゾ鹿緊急対策事業補助金 3,987千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	道営事業負担金	予算書	108頁
事業費	11,959千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	【国負担分】農業経営高度化支援事業（中山間地域型）		5,904
	【道負担分】次世代農業促進生産基盤整備特別対策事業		2,415
	特定財源合計		8,319
	一般財源		3,640
事業概要	道営農業農村整備事業 農業競争力強化農地整備事業 朗根内南地区 事業年度 令和4年度～12年度 美瑛旭第1地区 事業年度 令和5年度～13年度		
事業内容・効果等	○目的・効果 農家経営安定化と生産性の向上を図るため、農業用施設の長寿命化、農地の利用集積・面的集積に向けた取り組みを、国・道と連携し取り組む。 ○内容・計画 朗根内南地区 総事業費 2,509,000千円 区画整理 135.8ha 整地工 暗渠排水 用水路 他 令和5年度事業費 124,000千円 区画整理 5.0ha 旭第1地区 総事業費 2,300,000千円 区画整理 94.8ha 整地工 除礫工 暗渠排水 他 令和5年度事業費 100,000千円 基本設計 94.8 ha ○費用内訳 旅費 34千円 需用費 28千円 負担金補助及び交付金 11,897千円 【国負担分】 計 5,904千円 農業経営高度化支援事業 対象事業費×5%×55% 朗根内南 3,154千円 旭第1 2,750千円 【道負担分】 計 2,415千円 次世代農業促進生産基盤整備特別対策事業 対象事業費×5%×45%×1/2 朗根内南 1,290千円 旭第1 1,125千円 【町負担分】 計 3,578千円 次世代農業促進生産基盤整備特別対策事業 対象事業費×5%×45%×1/2 朗根内南 1,290千円 旭第1 1,125千円 朗根内南地区 用水路 負担金（町負担分）12.5% 1,163千円		

令和5年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	木材利用・普及啓発推進事業		予算書 112頁
事業費	716千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	森林環境譲与税基金繰入金		716
	特定財源合計		716
	一般財源		
事業概要	<p>森林の大切さ等を伝えるため、子ども達をはじめとする全ての人が木を身近に使っていくことにより、人と木や森の関わりを主体的に考えられる豊かな心を育むことができるよう木育や木材利用を推進する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 「森の輪（わっこ）プロジェクト」に参画し、町木である「シラカンバ」を使用した赤ちゃんが安全に遊べるドーナツ型のおもちゃを制作し、「森と人」「人と人」とのつながりの輪を大切にしてほしいという想いを込めて、新生児へ「森の輪」を贈呈する。また、小学生向けの木育講座を開催し、町内産の「カラマツ」を使用して、森林の循環や町産材の特徴等を学びながら木に触れ合うことで、木材の利用や普及啓発を図る。</p> <p>○内容・計画 1 「森の輪プロジェクト」への参画 2 小学生向けの木育講座の開催</p> <p>○費用の内訳 1 森の輪プロジェクト事業委託料 291千円 2 木育講座事業委託料 425千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	林業担い手確保育成支援事業		予算書 112頁
事業費	18,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	森林環境譲与税基金繰入金		18,000
	特定財源合計		18,000
	一般財源		
事業概要	高性能林業機械等の導入費用の一部を支援することで、林業事業体の担い手の確保を図る。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果  今後のスマート林業、ゼロカーボン推進を目的とした適切な森林整備の推進や促進につなげるため、高性能林業機械等の導入費用の一部を支援することで、林業事業体の担い手の確保を図り、森林の持つ多様性機能の発揮や森林資源の循環に資する。</p> <p>○費用の内訳  1 大型林業機械補助 14,000千円 (7,000千円×2件)  2 中型林業機械補助 4,000千円 (2,000千円×2件)</p> <p>○実績 (R4から事業開始)  1 大型林業機械補助 5件 27,643千円  2 中型林業機械補助 5件 4,357千円  合計 10件 32,000千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	電子地域通貨運営事業		予算書	116頁
事業費	35,657千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		Beコインチャージ金	30,000	
		特定財源合計	30,000	
		一般財源	5,657	
事業概要	美瑛町電子地域通貨「Beコイン」の運用に係る経費を計上する。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 美瑛町電子地域通貨「Beコイン」を運用し、地域内の経済循環を図る。</p> <p>○実績（令和5年1月末現在） チャージ総額：43,528千円      ポイント利用総額：355,669千円 取扱店舗数：223店舗</p> <p>○費用内訳</p> <p>1 需用費 消耗品購入代 5千円</p> <p>2 役務費 (1) チャージ端末通信料 22千円 (2) クレジットカードチャージ手数料等 795千円</p> <p>3 使用料及び賃借料 Chiiicaシステム使用料 1,452千円</p> <p>4 備品購入費 決済用端末購入代 550千円</p> <p>5 負担金補助及び交付金 (1) チャージポイント換金負担金 30,000千円 (2) 電子地域通貨運営事業事務費補助金 2,833千円</p>			

令和5年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課ほか	
事業名	電子地域通貨行政ポイント事業		予算書	118頁
事業費	11,710千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	特定財源合計			
	一般財源			11,710
事業概要	電子地域通貨「Beコイン」の運用における行政としてポイントを付与する各種事業。(各課におけるポイント付与事業について集約している。)			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 ポイント付与事業を実施することで、各種事業効果を高めるとともに、Beコインの普及と利用促進、地域内の経済循環を図る。</p> <p>○事業費及び事業内容</p> <p>1 日本で最も美しい村づくりボランティア事業(まちづくり推進課)</p> <p>(1) 事業費 265千円(500円×延べ530人)</p> <p>(2) 事業内容 美瑛町日本で最も美しい村づくり協議会が主催する各種事業において、参加者に対しポイントを付与する。</p> <p>2 ふるさとdeオフィス事業(まちづくり推進課)</p> <p>(1) 事業費 1,500千円(3,000円×25団体×20人)</p> <p>(2) 事業内容 地域人材育成研修交流センターを利用して、研修活動やテレワークなどを展開する町外の団体に対してポイントを付与する。</p> <p>3 テレワーク推進事業(まちづくり推進課)</p> <p>(1) 事業費 360千円(15,000円×12組×2棟)</p> <p>(2) 事業内容 テレワーク住宅として活用している幸町住宅(幸町1・2号室)の利用者に対してポイントを付与する。</p> <p style="text-align: right;">(※次頁へ続く)</p>			

事業 内容 ・ 効果 等	<p>4 移住定住促進民間賃貸住宅家賃助成事業（まちづくり推進課）</p> <p>（1）事業費 6,370 千円（10,000 円×延べ 493 か月、子育て加算 10,000 円×延べ 144 か月）</p> <p>（2）事業内容 町外から転入し、対象となる民間賃貸住宅へ入居された方に対して、家賃助成としてポイントを付与する。</p> <p>5 チャージ促進事業（商工観光交流課）</p> <p>（1）事業費 3,000 千円（通常時 1%付与、キャンペーン時 5%付与）</p> <p>（2）事業内容 B e コインのチャージ額に応じたポイントを付与する。</p> <p>6 美瑛学ボランティア事業（文化スポーツ課）</p> <p>（1）事業費 15 千円（500 円×10 人×3 回）</p> <p>（2）事業内容 美瑛学推進事業において、子供向けの講座や収蔵品修理などのボランティアへの謝礼としてポイントを付与する。</p> <p>7 結婚新生活支援事業（保健福祉課）</p> <p>（1）事業費 200 千円（10,000 円×20 組）</p> <p>（2）事業内容 新たに結婚した方が所得制限等により結婚新生活支援事業の対象とならない場合に、結婚新生活支援としてポイントを付与する。</p>
--------------------------	--

令和5年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	観光協会補助金		予算書	118頁
事業費	70,000千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		青い池駐車場使用料	6,351	
		特定財源合計	6,351	
		一般財源	63,649	
事業概要	<p>町の活性化と持続可能な観光地形成のため、美瑛町観光協会が行う観光案内所運営、観光パトロール、美遊バス運行、丘のまちびえいDMOなどの各種事業に要する補助を行う。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 観光関係者、温泉関係者、行政等との連携のもと、観光宣伝及び観光客の誘致とマナー啓発、DMO事業等の実施等によって、観光ルールの普及とまちの活性化から持続可能な観光地づくりにつながる。</p> <p>○内容 1 公益事業 63,649千円 四季の情報館等に観光案内所を設置し、観光客への情報発信を行うほか、観光パトロールによる観光マナーの周知と安全対策等を行う。DMO事業では、農業と観光、住民と観光客の共生を目指した事業を展開する。 2 収益事業 6,351千円 美遊バスを運行し、春・夏は青い池と花畑、望岳台を周遊、秋・冬は青い池ライトアップと美瑛の丘陵や歴史に触れるコースを周遊する。</p> <p>○費用内訳 1 公益事業  (1) 管理費 20,985千円  (2) 事業費 27,251千円  (3) DMO事業推進費 11,973千円  (4) 運営費 3,440千円  2 収益事業  バス借上費 6,351千円</p>			

令和5年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課											
事業名	青い池管理運営事業		予算書	122頁										
事業費	36,138千円													
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳													
	名 称			金 額										
	青い池駐車場使用料			36,138										
	特 定 財 源 合 計			36,138										
事業概要	一 般 財 源													
	白金青い池の売店、トイレ、駐車場の維持管理や環境保全を行い、来訪者サービスの向上を図る。													
事業内容・効果等	○目的・効果 白金青い池周辺は、知名度の向上に伴い道道十勝岳温泉美瑛線の渋滞対策が必要となったことから駐車場を造成し、令和2年度から有料化している。年間20万台以上の車両が利用している。													
	○内容 駐車場利用者からの料金徴収及び収納処理に要する経費のほか、施設維持管理経費を計上している。また、看板表示について既存設置看板の内容の見直しを行うほか、冬期に対応した安全対策を含む表示看板を追加設置する。 【開設時間】 5月 午前7時～午後7時 6月～9月 午前7時～午後8時 10月 午前7時～午後7時 11月～4月 午前8時～午後9時30分													
○費用内訳 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">需用費</td> <td style="text-align: right;">3,640千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">569千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">30,083千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">133千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">1,713千円</td> </tr> </table>					需用費	3,640千円	役務費	569千円	委託料	30,083千円	使用料及び賃借料	133千円	工事請負費	1,713千円
需用費	3,640千円													
役務費	569千円													
委託料	30,083千円													
使用料及び賃借料	133千円													
工事請負費	1,713千円													

令和5年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	ビルケの森管理事業		予算書	124頁
事業費	14,169千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	青い池駐車場使用料			14,169
	特定財源合計			14,169
	一般財源			
事業概要	道の駅びえい白金ビルケの維持管理や環境保全を行い、来訪者サービスの向上を図る。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果  白金インフォメーションセンターを改修し、平成30年から道の駅びえい白金ビルケを開設。白金エリアを訪れる観光客に対し、道の駅として休憩スペースを提供するとともに、地域情報の提供や各種サービスを提供し、令和3年度は約20万人、令和4年度上半期は約35万人が利用している。</p> <p>○内容  白金エリアと丘陵エリアの観光を結ぶ拠点として、情報発信や各種アクティビティ・オートキャンプ場等の窓口対応のほか、特産品販売や飲食等のテナント入居管理を行い、来場者へのサービス提供を行っている。  なお、施設は指定管理としている。</p> <p>○費用内訳  需用費 100千円  委託料 14,066千円  負担金補助及び交付金 3千円</p>			

令和5年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	交流推進事業		予算書	124頁
事業費	1,097千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	特定財源合計			
	一般財源			1,097
事業概要	町民有志等が実行委員会を組織し、主体的に企画・運営するイベントに対する支援として補助を行う。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 各種イベントを開催することにより、観光客の増加や経済的効果を高め、町の活性化を図る。</p> <p>○内容・計画</p> <p>1 びえい桜まつり（事業主体：びえい桜まつり実行委員会） 桜の名所である憩ヶ森公園を会場に、伝統芸能である白金太鼓の演奏や、町内アマチュアバンドの演奏などの催しを楽しむ。（5月頃実施予定）</p> <p>2 びえい雪遊び広場（事業主体：びえい雪遊び広場実行委員会） ラヴニール前に雪の滑り台や雪像等を設置し、子どもたちに冬の美瑛町を楽しんでもらう。また、オープニングイベントも開催する。（2月頃実施予定）</p> <p>3 同窓会事業 町内の小中高校に在籍していた者が、学級、又は学年単位で行う同窓会に対して費用の一部を助成する。</p> <p>○実績・経過</p> <p>1 びえい桜まつり 令和4年5月4日（水）～15日（日） （ライトアップのみの開催）</p> <p>2 びえい雪遊び広場 令和5年1月28日（土）～2月19日（日）</p> <p>3 同窓会事業 実績無し（申請後に中止が1件あり）</p> <p>○費用内訳</p> <p>1 旅費 147千円</p> <p>2 需用費 20千円</p> <p>3 役務費 5千円</p> <p>4 負担金補助及び交付金</p> <p>（1）びえい桜まつり運営事業補助金 400千円</p> <p>（2）びえい雪遊び広場運営事業補助金 300千円</p> <p>（3）同窓会事業補助金 225千円</p>			

令和5年度 事業概要書		所管課	建設水道課	
事業名	美園村山線道路改良舗装事業		予算書	138頁
事業費	70,000千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	社会資本整備総合交付金			42,000
	辺地対策 美園村山線道路整備事業債			26,600
	特定財源合計			68,600
	一般財源			1,400
事業概要	<p>道道美馬牛神楽線と町道美田美瑛線を結び、農産物の集出荷や観光地へのアクセス路線であるが、未改良で狭隘のためすれ違いも困難であり、これらを解消するため整備を行う。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安心安全な生活幹線道路の確保、市街地や各施設へのアクセスを円滑にし、地域の活性化が図られる。</p> <p>○内容 旧橋解体、法面詳細設計、法面保護工、用地購入</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 平成23年度～令和6年度</p> <p>2 事業費 803百万円（概算）</p> <p>3 事業概要 全体延長L=1,022m 橋梁2基（美園橋、一号橋） 幅員W=8.0m（5.5m+1.25m×2）</p> <p>○過去実績（令和4年度まで）</p> <p>1 事業費 700,010千円</p> <p>2 概要 改良L=882m 舗装L=882m 橋梁2基（美園橋、一号橋）</p> <p>○費用の内訳</p> <p>1 工事請負費 62,800千円</p> <p>2 委託料 7,000千円</p> <p>3 公有財産購入費 200千円</p>			

<b>令和5年度 事業概要書</b>		所管課	建設水道課
事業名	赤羽下字莫別線道路改良舗装事業	予算書	138頁
事業費	30,000千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	過疎対策 赤羽下字莫別線道路整備事業債		28,500
	特 定 財 源 合 計		28,500
	一 般 財 源		1,500
事業概要	<p>近年、観光スポットとして紹介され観光客が訪れるようになったが、現道は未改良で幅員も狭く農作業に支障をきたしており、これらを解消するため整備を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 整備により、安心安全な通行が確保され、農作業効率の向上が図られると共に、観光客の安全も確保される。</p> <p>○内容 改良舗装 L = 180m</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 平成25年度～令和7年度</p> <p>2 事業費 273百万円（概算）</p> <p>3 事業概要 全体延長 L = 1,900m 幅員 W = 5.5m (4.0m + 0.75m × 2)</p> <p>○過去の実績（令和4年度まで）</p> <p>1 事業費 180,004千円</p> <p>2 事業概要 改良 L = 1,125m、舗装 L = 1,105m</p> <p>○費用の内訳 工事請負費 30,000千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	旭美瑛線道路改良舗装事業		予算書 138頁
事業費	70,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	社会資本整備総合交付金		44,660
	辺地対策 旭美瑛線道路整備事業債		24,000
	特定財源合計		68,660
	一般財源		1,340
事業概要	<p>市街地と旭川市を結ぶ幹線道路であり、町民をはじめ観光客も多く利用する重要路線であるが、通行量の増加で路面が著しく損傷している。また、路側帯も狭いため自転車通行も危険な状況であり、これらを解消するため整備を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 道路利用者の快適な通行が確保され、路側帯が拡幅されることにより自転車通行帯が確保され自転車の安全な通行が可能となる。</p> <p>○内容 改良舗装 L=270m</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 平成27年度～令和8年度</p> <p>2 事業費 553百万円（概算）</p> <p>3 事業概要 全体延長 L=2,600m 幅員 W=9.0m (5.5m+1.75m×2)</p> <p>○過去実績（令和4年度まで）</p> <p>1 事業費 231,030千円</p> <p>2 概要 実施設計・用地確定測量 L=2,600m 改良・舗装 L=730m 函渠工</p> <p>○費用の内訳 工事請負費 70,000千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	建設水道課																			
事業名	新星第1線道路改良舗装事業		予算書	138頁																		
事業費	38,000千円																					
財源内訳	特定財源の内訳																					
	名 称			金 額																		
	辺地対策 新星第1線道路整備事業債			36,100																		
	特定財源合計			36,100																		
	一般財源			1,900																		
事業概要	<p>本路線は、新栄新星線と美馬牛新星線とを結ぶ未改良道路であり、降雨時や融雪期において悪路になり作業機械の通行に支障をきたしているため改良舗装を実施する。</p>																					
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安心安全な通行が確保され、農作業効率の向上が図られると共に、観光客の安全も確保される。</p> <p>○内容 舗装 L=641m</p> <p>○事業計画</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 30%;">事業期間</td> <td>平成26年度～令和5年度</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>事業費</td> <td>111百万円（概算）</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>事業概要</td> <td>全体延長 L=641m 幅員 W=5.0m（4.0m+0.50m×2）</td> </tr> </table> <p>○過去実績（令和4年度まで）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 30%;">事業費</td> <td>72,811千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>概要</td> <td>概略設計、詳細設計、改良 L=641m</td> </tr> </table> <p>○費用の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 30%;">工事請負費</td> <td>38,000千円</td> </tr> </table>				1	事業期間	平成26年度～令和5年度	2	事業費	111百万円（概算）	3	事業概要	全体延長 L=641m 幅員 W=5.0m（4.0m+0.50m×2）	1	事業費	72,811千円	2	概要	概略設計、詳細設計、改良 L=641m	1	工事請負費	38,000千円
1	事業期間	平成26年度～令和5年度																				
2	事業費	111百万円（概算）																				
3	事業概要	全体延長 L=641m 幅員 W=5.0m（4.0m+0.50m×2）																				
1	事業費	72,811千円																				
2	概要	概略設計、詳細設計、改良 L=641m																				
1	工事請負費	38,000千円																				

令和5年度 事業概要書		所管課	建設水道課													
事業名	藤野協成線道路改良舗装事業		予算書	140頁												
事業費	20,000千円															
財源内訳	特定財源の内訳															
	名 称			金 額												
	過疎対策 藤野協成線道路整備事業債			19,000												
	特定財源合計			19,000												
	一般財源			1,000												
事業概要	<p>本路線は藤野地区と美沢地区を結ぶ2級道路で、主に農業生産に利用されている郊外でも交通量の多い路線であるが、未舗装であることで農作業車の交通に支障をきたしているため、現道敷地幅での防塵処理を行う。</p>															
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 農作業の効率化が期待できると共に、作業車両の安全な通行が確保される。</p> <p>○内容 舗装（防塵処理）L=500m</p> <p>○事業計画</p> <table border="0"> <tr> <td>1 事業期間</td> <td>平成29年度～令和5年度</td> </tr> <tr> <td>2 事業費</td> <td>108百万円</td> </tr> <tr> <td>3 事業概要</td> <td>全体延長 L=3,100m 幅員 W=5.5m (4.0m+0.75m×2)</td> </tr> </table> <p>○過去実績（令和4年度まで）</p> <table border="0"> <tr> <td>1 事業費</td> <td>86,157千円</td> </tr> <tr> <td>2 概要</td> <td>舗装（防塵処理）L=2,600m</td> </tr> </table> <p>○費用の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>工事請負費</td> <td>20,000千円</td> </tr> </table>				1 事業期間	平成29年度～令和5年度	2 事業費	108百万円	3 事業概要	全体延長 L=3,100m 幅員 W=5.5m (4.0m+0.75m×2)	1 事業費	86,157千円	2 概要	舗装（防塵処理）L=2,600m	工事請負費	20,000千円
1 事業期間	平成29年度～令和5年度															
2 事業費	108百万円															
3 事業概要	全体延長 L=3,100m 幅員 W=5.5m (4.0m+0.75m×2)															
1 事業費	86,157千円															
2 概要	舗装（防塵処理）L=2,600m															
工事請負費	20,000千円															

令和5年度 事業概要書		所管課	建設水道課										
事業名	美沢18線道路改良舗装事業	予算書	140頁										
事業費	100,000千円												
財源内訳	特定財源の内訳												
	名称		金額										
	社会資本整備総合交付金		63,800										
	辺地対策 美沢18線道路整備事業債		34,300										
	特定財源合計		98,100										
	一般財源	1,900											
事業概要	道道十勝岳温泉美瑛線から町道美沢3号線を通過し、町道第2号幹線と連結する十勝岳火山噴火災害に伴う避難路、及び生活道路を整備する。												
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 生活環境の向上、十勝岳火山噴火災害に伴う沿線住民や観光客などの迅速な避難誘導が図られる。</p> <p>○内容 改良舗装 L = 440m</p> <p>○事業計画</p> <table border="0"> <tr> <td>1 事業期間</td> <td>令和2年度～令和7年度</td> </tr> <tr> <td>2 事業費</td> <td>319百万円（概算）</td> </tr> <tr> <td>3 事業概要</td> <td>全体延長 L = 1,390m 幅員 W = 5.5m (4.0m + 0.75m × 2)</td> </tr> </table> <p>○過去の実績（令和4年度まで）</p> <table border="0"> <tr> <td>1 事業費</td> <td>127,262千円</td> </tr> <tr> <td>2 概要</td> <td>実施設計・用地確定測量 L=1,390m 用地購入 改良舗装 L=520m</td> </tr> </table> <p>○費用の内訳 工事請負費 100,000千円</p>			1 事業期間	令和2年度～令和7年度	2 事業費	319百万円（概算）	3 事業概要	全体延長 L = 1,390m 幅員 W = 5.5m (4.0m + 0.75m × 2)	1 事業費	127,262千円	2 概要	実施設計・用地確定測量 L=1,390m 用地購入 改良舗装 L=520m
1 事業期間	令和2年度～令和7年度												
2 事業費	319百万円（概算）												
3 事業概要	全体延長 L = 1,390m 幅員 W = 5.5m (4.0m + 0.75m × 2)												
1 事業費	127,262千円												
2 概要	実施設計・用地確定測量 L=1,390m 用地購入 改良舗装 L=520m												

令和5年度 事業概要書		所管課	建設水道課										
事業名	新星線道路改良舗装事業		予算書 140頁										
事業費	90,000千円												
財源内訳	特定財源の内訳												
	名称		金額										
	社会資本整備総合交付金		57,420										
	辺地対策 新星線道路整備事業債		30,900										
	特定財源合計		88,320										
	一般財源		1,680										
事業概要	<p>本路線は道道美沢美馬牛線と市街地を連絡する重要な路線であり、観光名所を巡る道路として多くの観光客が利用しているが、道路が狭隘なため交通に支障をきたしているため、道路の整備をする。</p>												
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 道路利用者の快適な通行が確保される。また、路側帯が拡幅されることにより自転車通行帯が確保され自転車の安全な通行が可能となる。</p> <p>○内容 改良舗装 L=300m</p> <p>○事業計画</p> <table border="0"> <tr> <td>1 事業期間</td> <td>令和2年度～令和6年度</td> </tr> <tr> <td>2 事業費</td> <td>345百万円（概算）</td> </tr> <tr> <td>3 事業概要</td> <td>全体延長 L = 1,105m 幅員 W=9.0m (5.5m+1.75m×2)</td> </tr> </table> <p>○過去の実績（令和4年度まで）</p> <table border="0"> <tr> <td>1 事業費</td> <td>166,883千円</td> </tr> <tr> <td>2 概要</td> <td>実施設計・用地確定測量 用地購入 改良舗装 L=500m</td> </tr> </table> <p>○費用の内訳 工事請負費 90,000千円</p>			1 事業期間	令和2年度～令和6年度	2 事業費	345百万円（概算）	3 事業概要	全体延長 L = 1,105m 幅員 W=9.0m (5.5m+1.75m×2)	1 事業費	166,883千円	2 概要	実施設計・用地確定測量 用地購入 改良舗装 L=500m
1 事業期間	令和2年度～令和6年度												
2 事業費	345百万円（概算）												
3 事業概要	全体延長 L = 1,105m 幅員 W=9.0m (5.5m+1.75m×2)												
1 事業費	166,883千円												
2 概要	実施設計・用地確定測量 用地購入 改良舗装 L=500m												

<b>令和5年度 事業概要書</b>		所管課	建設水道課											
事業名	新区画平和線水の沢橋架替事業	予算書	140頁											
事業費	32,000千円													
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳													
	名 称		金 額											
	置杵牛川改修事業負担金		32,000											
	特 定 財 源 合 計		32,000											
	一 般 財 源													
事業概要	置杵牛川河川拡幅（北海道河川改修事業）に伴い町道橋の架替が必要になるため水の沢橋の架替を行う。													
事業内容 ・ 効果等	<p>○目的・効果 水の沢橋架け替えにより、河川拡幅後も従前どおりの機能を維持し、安全安心な通行が図られる。</p> <p>○内容 橋梁詳細設計</p> <p>○事業計画</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 20%;">事業期間</td> <td>令和5年度～令和10年度</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>事業費</td> <td>300百万円（概算）</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>事業概要</td> <td>橋梁詳細設計 橋梁工（水の沢橋） 旧橋解体工 用地購入</td> </tr> </table> <p>○過去の実績（令和4年度まで） なし</p> <p>○費用の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">委託料</td> <td>32,000千円</td> </tr> </table>			1	事業期間	令和5年度～令和10年度	2	事業費	300百万円（概算）	3	事業概要	橋梁詳細設計 橋梁工（水の沢橋） 旧橋解体工 用地購入	委託料	32,000千円
1	事業期間	令和5年度～令和10年度												
2	事業費	300百万円（概算）												
3	事業概要	橋梁詳細設計 橋梁工（水の沢橋） 旧橋解体工 用地購入												
委託料	32,000千円													

令和5年度 事業概要書		所管課	建設水道課																
事業名	橋梁維持修繕事業	予算書	140頁																
事業費	144,410千円																		
財源内訳	特定財源の内訳																		
	名 称		金 額																
	道路メンテナンス補助金		70,945																
	過疎対策 橋梁維持修繕事業債		49,600																
	特定財源合計		120,545																
	一般財源	23,865																	
事業概要	<p>今後、増大する老朽化橋梁を計画的・効率的に保全するため、法定点検を実施し、橋梁長寿命化計画を策定し修繕を行う。</p> <p>また、日常的な管理も行い段差解消などの維持修繕を行う。</p>																		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 橋梁の長寿命化により、経済的かつ計画的に修繕していくことで、交通の安全の確保を行う。</p> <p>○内容 定期点検 N=33 橋、補修設計 N=5 橋、補修工事 N=3 橋</p> <p>○事業計画</p> <table border="0"> <tr> <td>1 事業期間</td> <td>令和2年度～令和8年度</td> </tr> <tr> <td>2 事業費</td> <td>609百万円（概算）</td> </tr> <tr> <td>3 事業概要</td> <td>維持修繕（段差摺付等）毎年5橋程度 定期点検 全151橋（各橋5年に1度） 補修 32橋（健全度Ⅲ以上）</td> </tr> </table> <p>○過去の実績（令和4年度まで）</p> <table border="0"> <tr> <td>1 事業費</td> <td>185,468千円</td> </tr> <tr> <td>2 概 要</td> <td>定期点検2巡目118橋、補修9橋</td> </tr> </table> <p>○費用の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>1 工事請負費</td> <td>97,600千円</td> </tr> <tr> <td>2 委託料</td> <td>45,600千円</td> </tr> <tr> <td>3 需用費</td> <td>1,210千円</td> </tr> </table>			1 事業期間	令和2年度～令和8年度	2 事業費	609百万円（概算）	3 事業概要	維持修繕（段差摺付等）毎年5橋程度 定期点検 全151橋（各橋5年に1度） 補修 32橋（健全度Ⅲ以上）	1 事業費	185,468千円	2 概 要	定期点検2巡目118橋、補修9橋	1 工事請負費	97,600千円	2 委託料	45,600千円	3 需用費	1,210千円
1 事業期間	令和2年度～令和8年度																		
2 事業費	609百万円（概算）																		
3 事業概要	維持修繕（段差摺付等）毎年5橋程度 定期点検 全151橋（各橋5年に1度） 補修 32橋（健全度Ⅲ以上）																		
1 事業費	185,468千円																		
2 概 要	定期点検2巡目118橋、補修9橋																		
1 工事請負費	97,600千円																		
2 委託料	45,600千円																		
3 需用費	1,210千円																		

令和5年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	憩ヶ森公園改修事業		予算書 146頁
事業費	14,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	公共施設等整備基金繰入金		13,000
	特定財源合計		13,000
	一般財源		1,000
事業概要	<p>本公園は、市街地を見渡せる豊かな緑に包まれた空間を生かした町内唯一の地区公園であるが、維持管理では対応できない範囲まで施設の老朽化が進んでいるため、老朽化の進んだ施設の改修を実施し、公園利用者が安心できる安全で快適な都市公園機能を確保する。</p>		
事業内容	<p>○目的・効果 安全で快適な都市公園機能を確保するため、美瑛町公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化が進んでいる施設の改築更新等を実施する。また、多くの方々が利用しやすい開放的で安全な公園を目指し整備を進める。</p> <p>○内容 北側広場改修一式（樹木伐採）</p> <p>○事業計画 1 事業期間 平成22年度～令和7年度 2 事業費 250百万円（概算） 3 事業概要 地区公園施設改修1式（A=7.66ha）</p>		
効果等	<p>○過去の実績（令和4年度まで） 1 事業費 190,879千円 2 事業概要 日本庭園改修、園路改修、展望台改修 ほか</p> <p>○費用の内訳 1 工事請負費 13,000千円 2 原材料費 1,000千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	住民生活課														
事業名	町営住宅管理事業		予算書 148頁														
事業費	24,359千円																
財源内訳	特定財源の内訳																
		名 称	金 額														
		町営住宅使用料	20,076														
		町営住宅駐車場使用料	2,158														
		町営住宅浄化槽使用料	119														
		町営住宅土地使用料	122														
		職員住宅貸付料	1,884														
	特定財源合計	24,359															
	一般財源																
事業概要	美瑛町住生活基本計画及び美瑛町公営住宅等長寿命化計画に基づき、町営住宅の適正な管理や計画的な修繕を行う。																
事業内容・効果等	<p>○目的 住宅に困窮する世帯へ低廉な家賃の住宅を提供し、安心安全な住環境の形成を図る。</p> <p>○内容 公営住宅12団地66棟385戸、特定公共賃貸住宅3戸（公営住宅に併設）、町営一般住宅19団地52棟75戸に係る管理費用</p> <p>○実績 令和5年1月末現在、総管理戸数463戸のうち、特定空き家67戸、入居戸数383戸、空き室13戸、入居率96.72%（特定空き家を除く）</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>1 報酬（入居者選考委員）</td> <td>23千円</td> </tr> <tr> <td>2 報償費（自治会）</td> <td>180千円</td> </tr> <tr> <td>3 旅費（職員等）</td> <td>25千円</td> </tr> <tr> <td>4 需用費（管理消耗品、納付書印刷、公用車燃料、浄化槽電気料、車検等修繕、住宅修繕）</td> <td>15,864千円</td> </tr> <tr> <td>5 役務費（郵便料、浄化槽検査、口座振替、汚泥抜取、室内清掃、除排雪、草刈り、設備点検等）</td> <td>3,558千円</td> </tr> <tr> <td>6 委託料（エレベータ保守、集会場管理、消防用設備、住宅管理システム、浄化槽保守、立木剪定）</td> <td>4,699千円</td> </tr> <tr> <td>7 負担金補助及び交付金（会議負担金）</td> <td>10千円</td> </tr> </table>			1 報酬（入居者選考委員）	23千円	2 報償費（自治会）	180千円	3 旅費（職員等）	25千円	4 需用費（管理消耗品、納付書印刷、公用車燃料、浄化槽電気料、車検等修繕、住宅修繕）	15,864千円	5 役務費（郵便料、浄化槽検査、口座振替、汚泥抜取、室内清掃、除排雪、草刈り、設備点検等）	3,558千円	6 委託料（エレベータ保守、集会場管理、消防用設備、住宅管理システム、浄化槽保守、立木剪定）	4,699千円	7 負担金補助及び交付金（会議負担金）	10千円
1 報酬（入居者選考委員）	23千円																
2 報償費（自治会）	180千円																
3 旅費（職員等）	25千円																
4 需用費（管理消耗品、納付書印刷、公用車燃料、浄化槽電気料、車検等修繕、住宅修繕）	15,864千円																
5 役務費（郵便料、浄化槽検査、口座振替、汚泥抜取、室内清掃、除排雪、草刈り、設備点検等）	3,558千円																
6 委託料（エレベータ保守、集会場管理、消防用設備、住宅管理システム、浄化槽保守、立木剪定）	4,699千円																
7 負担金補助及び交付金（会議負担金）	10千円																

<b>令和5年度 事業概要書</b>		所 管 課	住民生活課
事業名	住生活基本計画更新事業	予算書	148頁
事業費	2,849千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称	金 額	
	社会資本整備総合交付金	1,165	
	特 定 財 源 合 計	1,165	
	一 般 財 源	1,684	
事業概要	平成26年度に策定された「美瑛町住生活基本計画」を社会情勢の変化に合わせて計画の見直しを行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 まちづくり総合計画の見直しに合わせ更新を行い、本町における安心・安全な住生活の確保を図る。</p> <p>○内容 美瑛町住生活基本計画の更新</p> <p>○費用内訳 住生活基本計画更新業務 2,849千円</p> <p>○その他参考事項 1 計画期間 令和6年度～10年間 2 関連法令 住生活基本法第15条（全国計画）</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	管理課
事業名	教育支援員管理事業		予算書 152頁
事業費	32,980千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	特定財源合計		
	一般財源		32,980
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支援が必要な児童生徒の学習面、生活面に配慮した教育活動を行うため教育支援員を配置し、TT方式による授業や特別支援学級在籍児童生徒への個別指導、通級指導教室におけるきめ細かな指導を行う。</li> <li>・ 学校教育アドバイザーとして、教育における様々な課題や学校経営上の課題について指導及び助言等を行う。</li> </ul> <p>(本年度から、教育助手管理事業及び教育専門員管理事業を統合)</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果</p> <p>通常学級に在籍している配慮が必要な児童生徒の教育的ニーズに合わせた少人数指導の実施や、特別支援学級や通級指導教室での個別支援を行うことにより、児童生徒の学習面や行動面における成長が期待できる。</p> <p>学校教育アドバイザーについては、昨今の教育課題に対する方策や課題解決に向けた助言、各校の学校経営に対するアドバイスをこなうことにより、町全体の教育の充実につながる。</p> <p>○内容・計画</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育支援員 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通常学級でのTT方式による授業支援</li> <li>・ 特別支援学級での個別支援</li> <li>・ 通級指導教室での授業支援 等</li> </ul> </li> <li>2 学校教育アドバイザー <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育課題、教育改革、各校の学校経営課題への指導、助言等</li> <li>・ 各種教育相談（保護者や児童生徒の相談等）</li> </ul> </li> </ol> <p>○費用内訳（教育支援員14名、学校教育アドバイザー1名）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 報酬 27,313千円</li> <li>2 職員手当等 5,483千円</li> <li>3 委託料 184千円</li> </ol>		